

～岩手の素材の商品化を通じて、地域の活性化を目指す～

「いわて食材発信プロジェクト」

陸前高田産 ブランド米「たかたのゆめ」新米試食販売会開催について

○JR東日本盛岡支社では「地域と連携」し、岩手の素材を活用し開発した魅力的な商品や、岩手の食材、商品の JR 東日本グループ販売ネットワークによる販路支援と首都圏等への情報発信により、地域ブランド力の向上、地域の活性化、復興支援等を推進する、「いわて食材発信プロジェクト」に取り組んでおります。

○このたび、同プロジェクトの一環として、陸前高田市が農業復興のために栽培しているブランド米「たかたのゆめ」を、駅をご利用のお客さまにご紹介しPRと販売を行うことで、地域の活性化、復興支援につなげることを目的に、「たかたのゆめ」新米試食販売会を、陸前高田市ご協力のもと、盛岡駅で開催いたします。この機会に是非、盛岡駅で「たかたのゆめ」のおいしさを感じてください。

1. オープニングセレモニー

- ・開催日時 2016年11月7日(月)17:00～17:15
- ・会場 盛岡駅 2階北側コンコース
- ・主催 JR 東日本盛岡支社
- ・協力 陸前高田市、JR東日本東北総合サービス(株) 盛岡支店
- ・出席者 陸前高田市、JR東日本東北総合サービス(株) 盛岡支店、JR 東日本盛岡支社
- ・概要 主催者挨拶、ご来賓挨拶(陸前高田市長 戸羽 太様)、出席者によるテープカット
- ・開催場所



「おっぼくん」(左)、「たかたのゆめちゃん」(右)も来場します。

2. 「たかたのゆめ」新米試食会

- ・開始時間 セレモニー終了後、17:15～17:30を予定(無くなりしだい終了)
- ・試食内容 大田 忠道 氏監修の特製おにぎり200個(2個セット100名分)を陸前高田市のマスコットキャラクター「たかたのゆめちゃん」と岩手大学の陸前高田応援チーム「E_code」の学生による配布を予定。
※「大田 忠道氏」有馬温泉 四季の彩 旅館 館主で、旅館・料理店の料理長のネットワーク「ひゃくまんいっしんみ 全国 天地の会」会長、日本調理師会副会長、日本旅館協会日本料理顧問
2004年(平成16年)春「黄綬褒章」受賞
2012年(平成24年)春「瑞宝単光章」受賞



「大田 忠道氏」

3. 「たかたのゆめ」関連商品販売

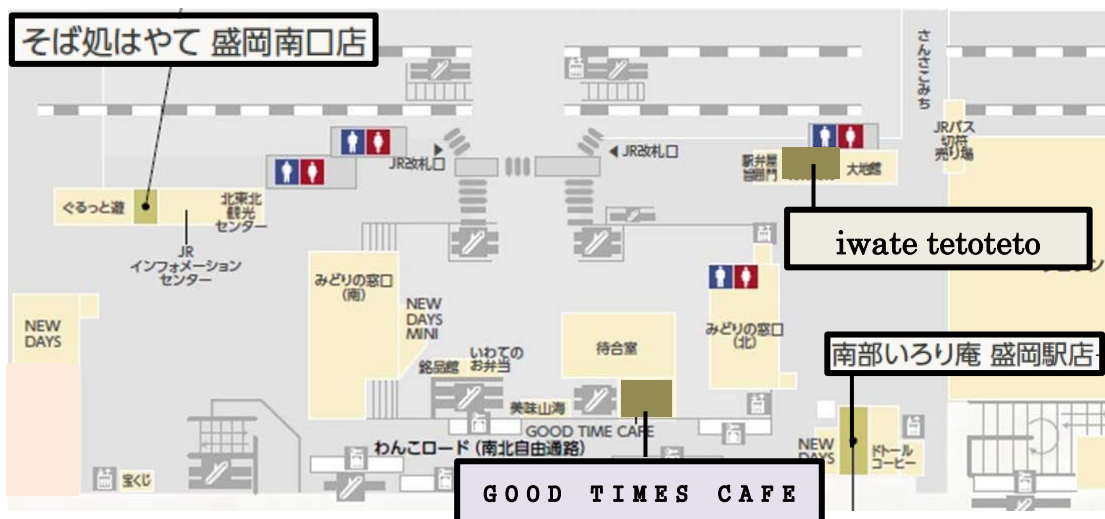
- ・販売箇所 盛岡駅「大地館」前 特設コーナー
- ・販売時間 試食会終了後、17:30～19:00を予定
- ・運営 JR 東日本東北総合サービス(株) 盛岡支店

※11月7日より、盛岡駅を含め、宮古駅、新花巻駅、水沢江刺駅、平泉駅、一ノ関駅の計6駅11店舗にて、下記商品の販売を開始いたします。(店舗により一部の商品のみ取り扱いとなる場合がございます)

販売商品		
「たかたのゆめ」白米 (精米2合)	「たかたのゆめ」分つき米 (胚芽精米/7分つき2合)	「たかたのゆめ煎餅」
		
各 580 円(税込)		2種各4枚 756円(税込) 4種各4枚 1,296円(税込)
「三陸パエリア にやむにやむ」 (たかたのゆめ使用)2人前	「たかたのゆめエール」330ml	「たかたのゆめ」を使った iwate tetoteto オリジナル弁当(数に限りがあります)
		
1,620円(税込)	530円(税込)	500円(税込)～ (写真はイメージ)

4. 盛岡駅構内飲食店での「たかたのゆめ」を使用したメニューの提供

- ・提供日時 11月7日各店舗の営業時間内
- ・提供店舗及びメニュー
(イメージ図) iwate tetoteto 「オリジナル弁当」等、南部いりり庵盛岡駅店「天重」等
GOOD TIMES CAFE 「各種カレーライス」
そば処はやて盛岡南口店 「ミニ丼」「いなり」等



5. 「たかたのゆめ」に連携した取り組み

- ・2014年 12月 11日(木) 駅弁「たかたのゆめ」発売開始
- ・2015年 3月 7日(土) JR盛岡支社主要駅での「たかたのゆめ」販売開始イベント開催
- ・2016年 5月 13日(金) 高田馬場駅にて「たかたのゆめ」田植式
- ・2016年 9月 10日(土) 高田馬場駅にて「たかたのゆめ」稲刈り式

※「たかたのゆめ」商品概要

陸前高田市の第一次産業復興のため、同市でのみ栽培されている地域ブランド米。2012年に約0.1ha(ヘクター)の田んぼからスタートし、2013年には一般販売用として収穫できるまでとなりました。甘みが強く、食感は粘り気がありもちりとしており、冷めても美味しく食べることができます。